

SPコネクタの管理者を招待する

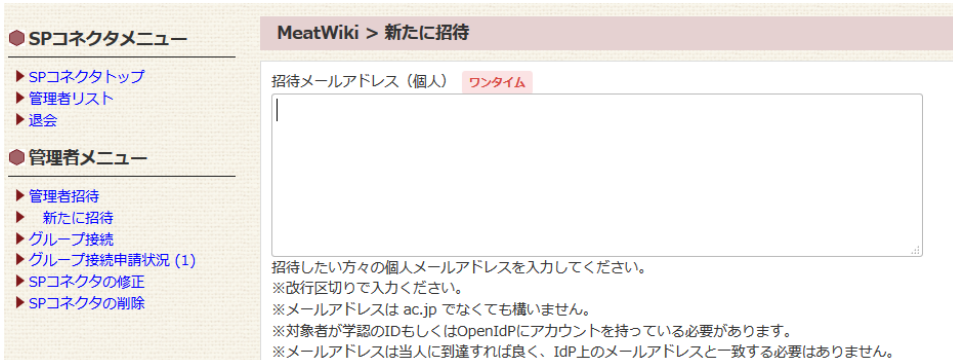
自分が管理しているSPコネクタに、管理者としてメンバーを招待することができます。招待機能を使用すると、メールアドレスへ招待メールが送信され、受取人は受信したメールからSP管理者の承認なしでSPコネクタの管理者となります。

この操作を行うには、SPコネクタの権限を持っている必要があります。

1. 「MYグループ」から、SPコネクタを選択します。
2. SPコネクタの「管理者メニュー」から「管理者招待」をクリックします。今までに招待した情報を確認できます。



3. 「新たに招待」ボタンをクリックします。
4. 招待したいメンバー（複数可）のメールアドレスなどを入力し、「確認」ボタンをクリックします。



招待メールアドレスは、改行区切りとし、1行1メールアドレスとしてください。有効期限とは、招待メールの本文に mAPが自動的に挿入するURLの有効期限であり、招待メールアドレスに、複数の個人宛てメールアドレスを入力した場合に ワнтаイムを選択しても、それぞれ違うURLが挿入されます。

また、招待メールの本文のテンプレートは下記となっており、XXXX には 自分のアカウント氏名が、YYYY はSPコネクタ名が、ZZZZ にはSPコネクタの紹介文が入ります。自動的に挿入されるURLは最後（「宜しく願い致します。」の下）に挿入されます。

XXXX です。
学認クラウドゲートウェイサービスがグループ管理機能を提供しており、そこで
YYYYSPコネクタ名を管理しています。
この YYYYSPコネクタへ招待いたしますので、
是非、参加をお願いします。

<SPコネクタの紹介>
ZZZZ

下記のURLにて、入会処理をしてください。
宜しく願い致します。



自分が管理している他のグループ（SPコネクタは含まない）から管理者に招待することも可能です。

他のグループのメンバーを管理者に招待する場合、追加でメールアドレスの入力を求めるフォームが表示される場合がありますので本人のメールアドレスを入力してください。

既存グループからの選択

XXXX XXXX

ZZZZ ZZZ

YYYYY YYY

- 招待された人が、届いたメールに記載されている URL をクリックし、所属機関IdPの認証に成功すれば、SP管理者の承認なしでSPコネクタの管理者となります。



被招待者がSPコネクタの管理者となったか状況の確認を行うには、「管理者メニュー」の「管理者招待」をクリックし「招待履歴および状況」の項で確認することができます。

[SP管理者に戻る](#)
[Homeに戻る](#)